

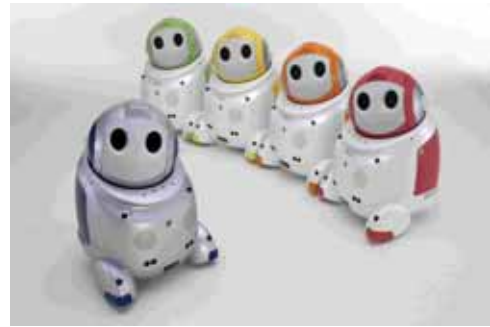
北九州学術研究都市第7回産学連携フェアセミナー

パーソナルロボットの動向 - PaPeRo(パペロ)開発秘話から市場動向まで -

日時：11月2日(金) 13:00~16:00 定員：150名

場所：北九州学術研究都市 産学連携センター大研修室(〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2-1)

主催：早稲田大学大学院 情報生産システム研究科 情報アーキテクチャ分野



《プログラム》

13:00~14:00 【講演1】 櫻谷 洋一(福岡県工業技術センター電子技術課長)

14:00~15:00 【講演2】 藤田 善弘(日本電気株式会社企業ソリューション企画本部シニアマネージャ)

15:10~16:00 【実演デモ】 パーソナルロボットPaPeRo(パペロ)

本セミナーでは、パーソナルロボットの動向と題して、テレビCM等でお馴染みのパーソナルロボットPaPeRo(パペロ)の研究開発の苦労話と福岡県のロボット研究開発の取り組みや市場動向について講演を行う。また、講演後にPaPeRoの実演デモを行う。

【講演1】 櫻谷 洋一(福岡県工業技術センター電子技術課長)

テーマ「福岡県におけるロボット開発の動向」

講演内容

福岡県には世界有数のロボットメーカーやそれを支える産業の基盤がある。また、産学官が連携して、全国に先駆けて「ロボット開発・実証実験特区」の認定を受け、公道でのロボット実証実験を実施するなど、パーソナルロボットの分野においても数多くの研究開発が行われている。本講演では、この福岡県におけるロボット関連の研究開発の動向や事例について紹介する。

【講演2】 藤田 善弘(日本電気株式会社企業ソリューション企画本部シニアマネージャ)

テーマ「NECにおけるパーソナルロボットの研究開発」

パーソナルロボットPaPeRoやCG PaPeRoで目指す人にやさしいインタフェース」

講演内容

NECでは1997年より、メカに特徴を持つのではなく人とのインタラクション機能に注力した情報処理系インタフェース、およびインタラクティブメディアとしてのパーソナルロボットの研究開発を行なっている。本講演では、試作ロボットであるパーソナルロボットPaPeRoに搭載された各種技術の概要や、各種実証実験などを紹介し、その狙いや展望を述べる。

申込先：早稲田大学 情報生産システム研究センター

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2-2

TEL093-695-3400 FAX093-695-3401

担当者：泉(イヅミ)

e-mail:m.izumi@kurenai.waseda.jp